

# 伊香保森林公園・憩の森

## 指定管理者募集要項

令和8年7月

群馬県 環境森林部 森林局  
林政課

## 目 次

第 1	施設の概要	1
第 2	管理業務等の範囲	3
第 3	管理業務の成果目標	4
第 4	指定の期間	4
第 5	申請に必要な資格	4
第 6	申請の方法	6
第 7	申請受付期間	8
第 8	選定委員会の設置及び審査・選定	8
第 9	選定の基準	9
第 10	スケジュール	13
第 11	管理費用等	15
第 12	その他の留意事項	17
第 13	問い合わせ先	23
第 14	位置図	23
第 15	備品・貸出器具一覧表	23

# 伊香保森林公園・憩の森 指定管理者募集要項

伊香保森林公園・憩の森の管理業務を効果的かつ効率的に行うため、次のとおり指定管理者を募集します。

## 第1 施設の概要

### 1 名称

伊香保森林公園・憩の森

### 2 所在地

渋川市伊香保町伊香保 地内

### 3 概要

#### (1) 施設の基本的性格（設置目的含む）

森林がもつすぐれた自然環境を保全し、森林空間の利用を通じて県民の保健、休養及び学びに資することを目的とする。

#### (2) 施設の概要

伊香保森林公園は伊香保温泉街と榛名湖の間に位置しており、二ツ岳を中心に東西 2.9km、南北 1.9km に広がる森林公園である。園内は史跡と景勝に富み、ツツジやモミジ、カンバの群落など豊かな自然の中で、森林浴や登山を楽しむことができる。また、園内にはワシノ巣風穴とオンマ谷風穴という2つの風穴があり、真夏でも冷蔵庫の中にいるような涼しさを体感できる魅力がある。

憩の森は伊香保森林公園の東側に隣接しており、四季折々の草木を楽しむことができる森林公園である。森林環境教育の拠点として、森林観察会や自然講座を開催するとともに、フィールドの提供を行っている。また、森林ボランティア支援センターの機能を併設しており、安全講習会や体験会の開催、情報発信、資機材の無償貸出などを通じて、県内の森林ボランティアの育成・支援を推進している。

#### (3) 施設の構成

##### ア 伊香保森林公園

(ア) 敷地面積 244ha

##### (イ) 主な施設・建物等

a 管理棟 1 棟(木造平屋建 73.70 m<sup>2</sup>)

b 見晴休憩舎 1 棟(軽量鉄骨造 38.27 m<sup>2</sup>) ※うち公衆便所 7.30 m<sup>2</sup>

c 公衆便所 1 棟(木造 23.80 m<sup>2</sup>) ※浄化槽含む

d 公衆便所 1 棟(コンクリートブロック 11.95 m<sup>2</sup>)

e 公衆便所 1 棟(コンクリートブロック 11.96 m<sup>2</sup>)

- f 四阿 4 棟
- g 昭和天皇御製碑
- h 遊歩道
- i 駐車場
- j 水道施設
- k 木製テーブル・木製ベンチ(オンマ谷・もみじの広場)

イ 憩の森

(ア) 敷地面積 36.547ha

(イ) 主な施設・建物等

- a 森林学習展示館 1 棟(木造平屋建 613.70 m<sup>2</sup>)
- b 研修館(鉄骨コンクリート 2 階建 921.41 m<sup>2</sup>)
- c 倉庫(木造 9.9 m<sup>2</sup>)
- d ブロワー室(5.5 m<sup>2</sup>)
- e 浄化槽
- f 四阿
- g 野鳥観察小屋
- i 遊歩道
- i 駐車場
- j 山野草園

(4) 施設の管理運営方針

伊香保森林公園・憩の森は、その設置目的に基づき、以下の方針のもとに施設の管理運営を行うこと。

- ア 設置目的を達成するために、施設の効率的かつ効果的な管理を行い、利用者の利便性の向上及び管理経費の節減を図る。
- イ 県民の保健、休養、自然体験及び森林環境教育に資する活動を促進するための事業を最小の経費で最大の効果が発揮できるように実施する。
- ウ 利用者の意見を管理運営に反映させ、利便性の向上や事業内容の充実などの県民サービスの向上を図る。
- エ 森林ボランティア情報の収集や PR 及び指導や資機材の貸出などを一体的に実施し、サポート体制の充実を図る。
- オ 地域の観光振興や活性化に寄与する。
- カ 施設の設置目的及び地域活性化に寄与するため、積極的に自主事業に取り組む。
- キ 個人情報保護法等に基づく適切な情報管理を行う。
- ク 地域住民の意見・要望にも配慮した運営に努める。

<参 考>直近3年間の入園者数

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	平均
伊香保森林公園	57,076人	77,445人	39,540人	58,020人
憩の森	4,773人	5,905人	4,189人	4,956人
合 計	61,849人	83,350人	43,729人	62,976人

## 第2 管理の業務等の範囲

### 1 指定管理業務等

指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げる業務とする（詳細は別添仕様書を確認すること。）。業務の執行は指定管理者が自ら行うことを原則とするが、個々の具体的業務は、あらかじめ県の承諾を得ることにより第三者へ再委託することができる。

また、指定管理者には、地方自治法第243条の2第1項の規定により、使用料の徴収等の事務を実施するものとする。なお、この使用料の徴収等の事務は再委託することはできない。

- (1) 森林公園の施設等の使用の承認及び使用料徴収等に関する業務
- (2) 森林公園の施設等の使用の承認の取消し等に関する業務
- (3) 森林公園の開館時間及び休館日の変更等に関する業務
- (4) 森林公園内における樹木、施設及び付属施設の維持管理に関する業務
- (5) 森林公園のホームページ運営及び広報に関する業務
- (6) 憩の森を活用した森林環境教育に関する業務
  - ア 森林学習展示館の展示・管理及び自然工作体験サービスの提供
  - イ 自然講座の開催 年4回
  - ウ 森林観察会の開催 年9回
- (7) 森林ボランティア支援センターの運営
  - ア 森林ボランティア体験会の開催 年3回
  - イ 森林ボランティア安全講習会の開催 年4回
  - ウ 冊子「森林ボランティア通信」の発行 年1回
  - エ 森林整備作業器具の貸出及び器具メンテナンス・更新
  - オ 森林ボランティア支援センターのホームページ運営
  - カ 森林ボランティア情報の収集とPR
  - キ その他、森林ボランティア活動支援に資する取組
- (8) その他、森林公園の管理に関する事務のうち、知事が別に定める業務

### 2 自主事業

指定管理者は、指定管理業務の他に自主事業を企画・立案して行うことができる。自主事業を計画している場合は、「別添様式2 事業計画書」に指定管理業務と区別して内容を記載すること。

ただし、事業計画書において提案された自主事業の実施の可否については、知事と協定を締結する際にあらためて協議するものとする。

また、自主事業の計画は、以下の留意事項を踏まえて作成すること。

#### 【留意事項】

- (1) 指定管理者が、自主事業を実施する場合には、あらかじめ県と協議しその承認を得なければならない。
- (2) 県は、伊香保森林公園・憩の森の設置目的に合致し、かつ管理業務の実施を妨げない範囲内であると認められる場合に、自主事業の実施を承認するものとする。
- (3) 指定管理者は、自らの責任と費用により、自主事業を実施するものとする。  
また、自主事業による収入は指定管理者が収受するものとする。
- (4) 自主事業に要する経費に群馬県が支払う管理に要する経費（指定管理料）を充てることはできない。
- (5) その他自主事業の実施にあたって、「群馬県立森林公園の設置及び管理に関する条例」に定める使用料金を指定管理者が支払う必要がある場合がある。

### 第3 管理の業務の成果目標

管理の業務の成果目標は、伊香保森林公園の年間利用者数が88,000人以上、憩の森の年間利用者数が10,000人以上であることとする。また、このほかにも適宜成果目標を設定し、事業計画書に記載すること。

### 第4 指定の期間

令和9年4月1日から令和14年3月31日までとする。ただし、指定の期間中であっても、施設の管理を継続することができないと認めるときは、指定を取り消すことがある。

### 第5 申請に必要な資格

指定の申請を行うことができるのは法人その他の団体（以下「団体」という。）で、次に掲げる条件の全てを満たすものとする。

- 1 団体又はその代表者が、次の事項（欠格事項）に該当しないこと。（（6）及び（9）については、役員等を含む。）
  - （1）法律行為を行う能力を有しない者（法人でない団体の場合、その代表者）
  - （2）破産者で復権を得ない者
  - （3）地方自治法施行令第167条の4第2項（同項を準用する場合を含む。）の規定により、群馬県における一般競争入札等の参加を制限されている者
  - （4）当該団体の責めに帰すべき事由により、地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき群馬県又は他の地方公共団体から指定を取り消され、その取消してから2年を経過しない者
  - （5）暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - （6）暴力団の構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。以下同じ。）又は暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）
  - （7）暴力団員等が事業活動を実質的に支配している者
  - （8）親会社等又はその代表者、役員等が(5)から(7)までに該当する者
  - （9）（5）から（8）までに掲げる者と便益の供与、交際等の関係を有する者（雇用又は使用している場合及び業務委託、資材調達等をしている場合を含む。）
  - （10）納付すべき税（群馬県税、法人税（法人の場合）、申告所得税（法人でない団体の場合、その代表者）、消費税及び地方消費税）を滞納している者
  - （11）障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく障害者雇用率が達成されておらず、かつ、障害者雇用納付金を滞納している者
  - （12）群馬県議会議員、知事、副知事、企業管理者及び行政委員会の委員が無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役若しくはこれらに準ずべき者、支配人又は清算人となっている団体（議員以外の者にあつては、群馬県が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している法人を除く。企業管理者及び行政委員会の委員については、その職務に関連する施設に限る。）
- 2 群馬県内に事務所・事業所を有する事業者若しくは設置する予定がある事業者であること。
- 3 グループ申請の場合の条件
  - ア 複数の団体がグループを構成して応募する場合は、代表となる団体を定めるとともに構成団体は連帯して責任を負うものとする。
  - イ グループを構成する全ての団体は、前記1から2までの条件を満たす必要がある。
  - ウ 同時に伊香保森林公園・憩の森の指定管理者に応募する複数のグループの構成団体となることはできない。
  - エ 単独で応募した団体は、グループで応募する場合の構成団体となることはできな

い。

オ 代表となる団体及びグループを構成する団体の変更は原則として認めない。

ただし、グループを構成する団体については、業務遂行上支障がないと群馬県が判断した場合に限り、変更を認める場合がある。

## 第6 申請の方法

### 1 提出書類

指定管理者指定申請書（群馬県公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則別記様式1）（別添様式1）に、次に掲げる書類を添えて申請すること（各種証明書等の添付は、原本の写しでも差し支えない）。

なお、審査の過程で追加資料の提出を求められることがある。

#### (1) 事業計画書（別添様式2）

事業計画書には、次の事項を記載すること。

- ・ 団体に関する事項
- ・ 管理運営方針に関する事項
- ・ 実施計画に関する事項
- ・ 収支計画に関する事項
- ・ 管理運営体制に関する事項
- ・ 自主事業に関する事項

#### (2) 事業計画書要旨（別添様式3）

事業計画書の内容をA4判2ページ程度にまとめること。なお、事業計画書要旨は、申請受付期間終了後、群馬県ホームページで公表する。

#### (3) 申請の日の属する事業年度の直近3事業年度における貸借対照表及び損益計算書又はこれらに類する書類

#### (4) 申請の日の属する事業年度の前事業年度における事業報告書又はこれに類する書類

#### (5) 定款、寄附行為、規約又はこれらに類する書類

#### (6) 法人にあっては登記事項証明書、法人以外の団体にあっては代表者の住民票の写し（個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）

#### (7) 役員の名簿

#### (8) 群馬県税、消費税及び地方消費税、その他納付すべき税の納税証明書

#### (9) 労働保険に加入していることを証する書類（アからエの資料を全て）

ただし、加入対象となる労働者を雇用している場合に限る。

ア 下記書類のいずれか（事業場の数や事業の種類により労働保険番号が複数存在する場合は、その全て）

- (ア) 令和8年度の労働保険概算・確定保険料申告書(控)の写し(労働基準監督署の受付印があるもの、電子申請の場合は申請日の記載があるもの)
  - (イ) 令和8年度の労働保険料等納入通知書の写し(労働保険事務組合が発行したもの)
  - イ 労働保険料・一般拠出金納付証明書(令和7年度分)(事業場の数や事業の種類により労働保険番号が複数存在する場合はその全て)
  - ウ 直近分の雇用保険適用事業所設置届(事業主事業所各種変更届)事業主控の写し、または雇用保険加入済確認書
  - エ 雇用保険被保険者資格取得等確認通知書(事業主通知用)の写し(加入対象者全員分)
- (10) 社会保険に加入していることを証する書類(アからウの資料を全て)
- ア 社会保険料納入証明書(令和7年7月分～令和8年6月分の明細)
  - イ 健康保険・厚生年金保険の適用通知書の写し、または健康保険・厚生年金保険適用事業所関係事項確認書
  - ウ 直近分の健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書、または健康保険・厚生年金保険資格取得確認および標準報酬決定通知書の写し(加入対象者全員分)
- (11) 就業規則の写し※(制定及び届出義務がある事業者に限る。)
- ※付属規程も含め全てのページの写しを提出すること。また、労働基準監督署への届出が分かるものであること。
- (12) 障害者の雇用の促進等に関する法律に定める障害者雇用状況報告書の写し(提出義務がある事業者に限る。)
- (13) 障害者の雇用の促進等に関する法律に定める障害者雇用納付金にかかる申告書の写し及び納付書の写し(令和6年度及び令和7年度のもの)(対象となる事業者に限る。)
- (14) 団体又は代表者が欠格事項に該当しない旨の申告書(別添様式4)
- (15) グループ申請の場合は、グループによる申請にあたっての誓約書(別添様式7)
- (16) グループ申請の場合は、構成する団体等を記載した書類(別添様式8)
- (17) グループ申請の場合は、申請手続きに関する委任状(別添様式9)
- (18) スライド基準額報告書(別添様式12)※
- ※事業計画書(収支計画)の人件費及び物件費のうち、賃金及び物価水準の変動の影響を受ける経費について、記載すること。

## 2 提出方法

電子メールにより、提出すること。ファクシミリによる提出は無効とします。件名を「伊香保森林公園・憩の森\_指定管理者指定申請書」とし、以下のメールアドレス

に送付すること。

[rinseika@pref.gunma.lg.jp](mailto:rinseika@pref.gunma.lg.jp)

なお、7MB を超えるメールは受信できませんので、添付ファイルのサイズが大きい場合は、複数回に分けて送付するか、群馬県林政課へ事前に相談すること。

### 3 著作権の帰属等

- (1) 提出された申請書類の著作権は、申請者に帰属する。
- (2) 群馬県は、選定結果の公表などに際し必要な場合は、申請書類の内容を無償で使用するができる。
- (3) 提出された書類は、群馬県情報公開条例により非公開とすべき部分を除き、公開することがある。

### 4 その他

- (1) 申請者名は、事業計画書要旨と合わせて、申請受付期間終了後に群馬県ホームページで公表する。
- (2) 提出された申請書類は、理由のいかんを問わず、返却しない。  
また、申請書類の修正・再提出や申請の撤回は認めない。
- (3) 提案は、1 応募者（グループ申請の構成団体である場合を含む）につき 1 提案までとし、複数提案することはできない。
- (4) 複数の団体でグループを構成して応募する場合は、全ての団体について、前記 1 (3) から (18) までの書類を提出すること。

## **第 7 申請受付期間**

申請を受け付ける期間は、令和 8 年 7 月 10 日（金）午前 8 時 30 分から令和 8 年 8 月 28 日（金）午後 5 時 15 分までとする。

## **第 8 選定委員会の設置及び審査・選定**

指定管理者の選定については、その選定過程や手続の透明性・公正性を高めていくため、外部の有識者で構成する環境森林部指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置し、総合的に審査・選定を行う。

審査は、書類審査による第 1 次審査と、申請団体によるプレゼンテーション及び申請団体に対するヒアリングを踏まえた第 2 次審査を行う。

## 第9 選定の基準

選定委員会は、次の基準により審査の上、第2次審査で採点を行うものとする。群馬県は、選定委員会の採点結果を基に候補者を決定する。

ただし、合計得点が第1位であっても、合計得点が50点に満たない場合又は選定基準の中で得点が「D 劣っている」の基準点に満たないものがある場合は、候補者に選定しない。また、各選定委員の採点状況等を総合的に検討し、合計得点が第1位でない者を候補者に適すると判断する場合がある。

### 1 選定基準

(1) 事業計画の内容が県民の平等な利用を確保することができるものであること。

(主なチェック項目：施設管理の基本的な考え方、平等・公平なサービスの提供等)

(2) 事業計画の内容が当該施設の設置の目的を効果的かつ効率的に達成することができるものであること。

(主なチェック項目：サービス向上の取組の妥当性、独自のさん新たなアイデアの活用、収支計画の実現可能性、経済性等)

(3) 指定管理者の指定を受けようとする団体が事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること。

(主なチェック項目：管理運営体制の妥当性、財務状況の健全性、法令遵守等)

(4) その他施設の設置目的を達成するために必要と認める基準を満たすものであること。

(主なチェック項目：利用者要望への対応、緊急時の対応、専門的知識等)

### 2 審査項目、審査内容及び配点等

#### (1) 公園に共通する審査項目

選定基準	審査項目	審査内容	配点	採点				
				A	B	C	D	E
事業計画の内容が県民の平等な利用を確保することができるものであること。	県民の平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営を行う上での基本的な考え方は適切か</li> <li>県民に対し平等・公平にサービスを提供することができるか</li> </ul>	20	20	15	10	5	0

事業計画の内容が当該施設の設置の目的を効果的かつ効率的に達成することができるものであること。	サービスの提供内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス向上のための取組は妥当か</li> <li>・施設の設置目的に沿った事業計画内容となっているか</li> <li>・効果的・効率的な工夫がなされているか</li> <li>・独自のぞん新たなアイデアが生かされているか</li> <li>・施設や設備の維持管理の取組は妥当か</li> </ul>	※1 25	25	18	13	7	0
	収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支の積算は妥当か</li> <li>・収支計画と事業計画との整合性はとれているか</li> </ul>						
	経済性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費の節減は図られているか</li> </ul>	※1 5	※2 配点× $\frac{\text{上限額} - \text{提案額}}{\text{上限額} \times 0.2}$ ※ただし、配点を上限とする。 小数第2位を四捨五入し、 小数第1位までとする				
指定管理者の指定を受けようとする団体が事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること。	管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織及び職員の勤務体制は妥当か</li> <li>・職員配置計画は妥当か</li> <li>・責任の所在は明確となっているか</li> <li>・有資格者や経験者等の配置は妥当か</li> <li>・外部委託の実施計画は妥当か</li> <li>・グループの場合の責任や役割分担は妥当か</li> <li>・障害者の雇用計画は妥当か ※3</li> </ul>	30	30	20	15	10	0
	財務状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業・団体の財務状況は健全か</li> </ul>						
	法令遵守等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令違反の有無</li> <li>・法令遵守及び企業（団体）倫理への取組は妥当か（倫理規程、公益通報者保護制度の整備状況等）</li> <li>・労働保険や社会保険に適切に加入しているか</li> <li>・障害者雇用への取組</li> </ul>						

その他施設の設置 目的を達成するた めに必要と認める 基準。	利用者要望へ の対応	・利用者等からの苦情・ 要望の把握及びそれら への対応体制は妥当か ・トラブルの未然防止及 び発生時の対策は妥当 か	20	20	15	10	5	0
	地域貢献	・地域団体(住民)との連 携や地域貢献は十分か	※4 現指定管理者が申請した場合					
	環境問題への 取組	・環境保全に対する取組 は積極的か	10	10	7.5	5	2.5	0
	防災対策及び 緊急時の対応	・防災対策及び緊急時の 対応策は妥当か						
	個人情報保護 及び情報公開 の取組	・個人情報保護の取組は 妥当か ・情報公開取組は妥当か						
	専門的知識	・指定期間の当初から円 滑に業務を実施できる 知識等を有しているか ・同種又は類似施設の 適切な管理実績 ・有資格者・経験者の 確実な確保	※4 現指定管理者は別項目として採点。 評価結果に応じて。					
			10	10	7.5	5	2.5	0

採点は、配点項目ごとに、次の基準により各選定委員が行った評価をその項目の採点欄の得点に換算して行う。

なお、配点項目ごとに全委員の採点を平均したものをその配点項目の得点とし、全配点項目の合計得点を算出する。

A：特に優れている B：優れている C：普通 D：劣っている E：特に劣っている（基準を満たさない）

- ※1 「事業計画の内容が当該施設の設置の目的を効果的かつ効率的に達成することができるものであること」の選定基準の採点は、「サービスの提供内容」及び「収支計画」と「経済性」とに分けて採点する。
- ※2 「経済性」の採点は、指定管理料上限額の2割削減を配点の満点、上限額と同額を0点とし、提案額に応じて点数化する。ただし、不当廉価防止のため、2割以上の削減であっても2割削減と同得点とする。
- ※3 後記第12-4の障害者雇用に関する事項の対象となる施設について、雇用計画等を審査する。
- ※4 現指定管理者が申請した場合は、「専門的知識」は単独で配点し、管理運営状況の評価結果に応じて次の基準により採点するものとする。

採点	評価委員会の総括評価		県の年度評価の総合評価
A 10点	A	かつ	直近がA
B 7.5点	B以上	かつ	指定期間中すべてB以上
C 5点	B以上	かつ	直近がB
D 2.5点	C	又は	直近がC
E 0点	D	又は	直近がD

※ 管理運営状況の評価基準 A：優良 B：良好 C：要努力 D：要改善

これにより、現指定管理者については、その他「利用者要望への対応」、「地域貢献」、「環境問題への取組」、「防災対策及び緊急時の対応」、「個人情報保護及び情報公開の取組」は、合わせて10点満点となる。それ以外の申請者については、「専門的知識」も含めた「その他施設の設置目的を達成するために必要と認める基準」全体を20点満点で採点するものとする。

(2) 伊香保森林公園・憩の森に共通する課題に応じた審査項目

選定基準	審査項目	審査内容	配点	採点				
				A	B	C	D	E
伊香保温泉や榛名湖等の観光地に近接する恵まれた立地条件を活かし、入園者数の向上を通じて、地域の観光振興及び森林公園の活性化に寄与できるものであること。	・連携方法 ・情報発信 ・入園者の誘致方策	・周辺観光地との具体的な連携方法が示されているか。 ・ターゲットに対して、効果的な情報の発信方法の検討が図られているか。 ・具体的な入園者の誘致方策が示されているか。 ・指定期間内のロードマップが示されているか。	10	10	7.5	5	2.5	0

採点は、配点項目ごとに、次の基準により各選定委員が行った評価をその項目の採点欄の得点に換算して行う。  
 なお、配点項目ごとに全委員の採点を平均したものをその配点項目の得点とし、全配点項目の合計得点を算出する。  
 A：特に優れている B：優れている C：普通 D：劣っている E：特に劣っている（基準を満たさない）

(3) 憩の森の課題に応じた審査項目

選定基準	審査項目	審査内容	配点	採点				
				A	B	C	D	E
森林環境教育に関する業務を県民に効果的かつ効率的に提供できること。	・情報発信 ・取組内容 ・運営方法	・情報発信は積極的か。 ・森林学習展示館の展示が効果的か。 ・自然講座の内容は妥当か。 ・森林観察会の内容は妥当か。	10	10	7.5	5	2.5	0
森林ボランティア支援センターに関する業務を県民に効果的かつ効率的に提供できること。	・情報発信 ・取組内容 ・運営方法	・情報発信及び情報収集は積極的か。 ・森林ボランティア体験会の内容は妥当か。 ・森林ボランティア安全講習会の内容は妥当か。 ・森林整備作業器具の貸出事務や、メンテナンス及び更新の取組は妥当か。 ・冊子「森林ボランティア通信」の内容は妥当か。	10	10	7.5	5	2.5	0

採点は、配点項目ごとに、次の基準により各選定委員が行った評価をその項目の採点欄の得点に換算して行う。  
 なお、配点項目ごとに全委員の採点を平均したものをその配点項目の得点とし、全配点項目の合計得点を算出する。  
 A：特に優れている B：優れている C：普通 D：劣っている E：特に劣っている（基準を満たさない）

### 3 障害者雇用率加算等

申請者の障害者雇用率（障害者の雇用の促進等に関する法律施行令又は同法施行規則に基づく報告における実雇用率を指す。以下同じ。）の達成の程度に応じて上記の配点とは別に、下表とおり加点減点項目・配点を定めるものとする。

なお、法定雇用障害者数を満たしていない申請者については、指定管理期間中の達成に努めることとする。

1. 障害者雇用率が 2.7%以上 3.0%未満の場合（地方公共団体を除く）	
・ 障害者雇用状況の報告義務（※2）がある団体	3 点の加算
・ 障害者雇用状況の報告義務（※2）がない団体	4 点の加算
2. 障害者雇用率が 3.0%以上の場合（地方公共団体を除く）	
・ 障害者雇用状況の報告義務（※2）がある団体	4 点の加算
・ 障害者雇用状況の報告義務（※2）がない団体	5 点の加算
3. 地方公共団体の場合（括弧内は教育委員会）	
・ 障害者雇用率が 3.0%（2.9%）以上 3.3%（3.2%）未満	3 点の加算
・ 障害者雇用率が 3.3%（3.2%）以上	4 点の加算
4. 過去 2 年分（※4）の障害者雇用納付金について、滞納があった場合	5 点の減点

※1 グループ申請の場合は、原則全事業者の平均で算定するものとする。

※2 障害者の雇用の促進等に関する法律に定められている国への報告を指す。

※3 3年以上継続して上記障害者雇用率を満たしていたにもかかわらず、障害者の都合による離職等により、指定管理者募集年度に上記障害者雇用率を満たせない特別な事情が認められる場合で、今後障害者の新たな採用の意向が認められるときは、上記加点の 50%を限度として加点する。

※4 指定管理者募集年度の前年度申告分及び前々年度申告分を指す。

## 第 10 スケジュール

### 1 募集要項の配布

(1) 配布期間 令和 8 年 7 月 10 日（金）から令和 8 年 8 月 28 日（金）まで

(2) 配布時間

- ・ 下記配布場所では配布期間内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）の午前 9 時から午後 5 時 15 分まで
- ・ 群馬県ホームページでは配布期間内の終日

※ 配布最終日（8月28日）は午後4時をもって掲載を終了する。

※ サーバの不調やメンテナンス等により、一時的に閲覧及びダウンロードができなくなることもある。

### （3）配布場所

- ・ 後記第13の問い合わせ先と同じ
- ・ 群馬県ホームページ\*

<https://www.pref.gunma.jp/page/760289.html>

※ 群馬県ホームページで「伊香保森林公園・憩の森指定管理者募集要項」と検索。

## 2 申請に関する説明会及び現地説明会

申請に関する説明会及び現地説明会を次のとおり開催するので、参加を希望する場合は、説明会参加申込書（別添様式5）により申し込むこと（令和8年7月22日（水）まで）。

（1）日時：令和8年7月28日（火） 10時00分～12時00分

（2）場所：憩の森 森林学習展示館

また、申請書受付締切日までの間は、現地説明会以外の日においても事前に後記第13の問い合わせ先に連絡の上、随時施設の見学が可能。ただし、現地での説明はできない場合がある。

## 3 申請に関する質問

申請に関する質問は、原則として、質問票（別添様式6）により行うこと。質問票は、後記第13の連絡先まで送付すること（メール可。令和8年8月20日（木）まで）。回答は原則として、群馬県ホームページに掲載する。

## 4 第1次審査結果の通知

第1次審査の結果については、令和8年10月頃に申請者に対して通知する。

## 5 プレゼンテーション及びヒアリング

第1次審査を通過した団体については、申請内容等に関するプレゼンテーション及びヒアリングを実施する。日時・場所等の詳細は、第1次審査の結果と合わせて連絡する。

## 6 選定結果の通知

指定管理者の候補者の選定結果については、令和8年11月頃に全ての申請者に対して通知する。

## 7 選定結果の公表

指定管理者の候補者を選定した審査の過程や審査結果等については、群馬県ホームページで公表する。

## 8 指定管理者の指定

指定管理者の指定については、令和8年11月の群馬県議会（令和8年第3回後期

定例会)における議決を経て行うものとする。

## 第11 管理費用等

### 1 群馬県が指定管理者に支払う管理費用(指定管理料)の総額

群馬県が指定期間中に支払う施設の管理に要する経費(以下「指定管理料」という。)の総額は、次に示す額を上限とし、収支計画において指定管理料がこの額を超えている申請は、第1次審査において失格とする。

#### 指定管理料の額

148,150千円以内(消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。))を含む5年間の総額。)

※消費税等の税率为10%で算定した額である。

なお、この上限額は予定金額であり、実際の上限額は、事業計画書の中で提案された額を上限(スライド制度による増額分を除く。)として、群馬県の予算の範囲内において協議により定める額とする(具体的には、後記第12-1の基本協定で定めるものとする。)。また、各年度の指定管理料は、各会計年度の群馬県の予算の範囲内において協議により定める額とする(具体的には、後記第12-1の年度協定で定めるものとする。))。

### 2 管理費用の算出

管理費用の算出にあたっては、人件費、維持管理費、事務費、光熱水費、消耗品費、修繕費、備品購入費、委託費、租税公課など、管理業務に必要な経費を計上し、提案すること。

なお、伊香保森林公園・憩の森には、有料施設利用料による収入はない。

<参考>令和5~6年度の光熱水費及び委託費の支出状況(単位:千円) ※消費税等込

区分	令和5年度	令和6年度	備考
光熱水費	1,707	1,845	
委託費(浄化槽点検・清掃)	549	821	
委託費(それ以外)	83	86	自動扉・消防用設備等

### 3 支払方法

指定管理料は、原則として精算払となる。四半期ごとに前払金を請求することも可能とするが、具体的には群馬県と指定管理者とが協議の上、年度ごとに締結する協定で定める。

#### 4 管理費用の経理

管理費用の経理は、団体の他の事業に係る経理と明確に区分した上で群馬県の会計年度（4月1日から翌年3月31日まで）ごとに区分すること。また、指定管理業務に係る専用の口座を開設すること。他の事業との共通経費がある場合は、あらかじめ適正な配賦基準を定めて計上すること。また、自主事業を行う場合は、自主事業に係る経費を区分して経理すること。

なお、指定管理業務に係る口座については、指定管理専用とすることが望ましいが、区分経理を徹底できることを条件として、例えば自主事業と指定管理業務の資金を同一口座で管理する等、他の事業と共通の講座を使用することとしても差し支えない。

#### 5 修繕費

1件5万円（消費税等込）以内の施設、設備、備品の維持補修に係る修繕は、指定管理者の負担で行うこととなるので、所要の経費を計上すること。

#### 6 備品購入費

##### （1）事業計画（管理費用の積算）に含まれる備品

ア 指定管理者に指定された場合、以下の備品・消耗品を購入する必要があるため、所要の経費を計上すること。

- ・ヘルメット（大人用）200個、（子供用）50個（ボランティア支援センター貸出し用器具の更新。業として林業で使用されているものと同等品）
- ・マルチセーフティーヘルメット10個（同上）
- ・防護衣（チャップス）10着（同上）

イ 上記の他、申請者が指定管理業務を行うのに当たり備品を購入する必要がある場合は、所要の経費を計上すること。

ウ アの備品の所有権は、県に帰属する。また、群馬県が貸与した備品の経年変化や毀損滅失等により購入又は調達する代替の備品の所有権は、県に帰属する。

その他備品についても、あらかじめ群馬県と指定管理者で協議の上、施設の管理運営に不可欠なものと判断される備品については、群馬県に帰属することがある。

##### （2）事業計画（管理費用の積算）にない備品

事業計画（管理費用の積算）にない備品を購入する際は、事前に所有権について群馬県と協議すること。

#### 7 消費税等の扱い

消費税等の税率について、10%で算定すること。

なお、指定期間中に消費税等の税率が変更された場合については、関係経費について確認の上、必要額を見直すこととする。

指定管理者として指定された場合は、協定書の締結にあわせて、課税事業者届出書（別添様式 10）又は免税事業者届出書（別添様式 11）を提出すること。

## 8 収入に関する留意事項

(1) 指定管理者が施設の管理に際して見込める収入は、原則以下のとおり。

### ア 指定管理料

(2) 自主事業等、その他の収入を見込む場合は、具体的な内容を明示の上、事業計画作成前に後記第 13 の連絡先まで問い合わせること。

指定管理者の収入とはできない事項（例：有料公園施設の使用料収入、施設のネーミングライセンス料収入）が計上されている場合、第 1 次審査において失格となることがあるため注意すること。

## 9 スライド制度の適用

伊香保森林公園・憩の森は、賃金及び物価水準の目安となる指標に一定水準を超える変動があった場合に指定管理料の見直しを行う仕組み（スライド制度）の適用対象施設である。事業計画書（収支計画）の人件費及び物件費のうち、賃金及び物価水準の変動の影響を受ける経費を、スライド基準額報告書（別添様式 12）に記載し、提出すること。なお、当該制度の具体的な運用については、群馬県ホームページ上の「指定管理者制度におけるスライド制度運用の手引き」を参照すること。

<https://www.pref.gunma.jp/page/750808.html>

## 第 12 その他の留意事項

### 1 協定に関する事項

指定管理者に指定された場合には、指定の期間を通じた「基本協定書」と「年度協定書」を締結するものとする。

#### 【基本協定書】

基本協定書に定める主な事項は、次のとおり予定しています。

- (1) 指定管理者が行う業務に関する事項
- (2) 当該施設の管理費用等に関する事項
- (3) 自主事業に関する事項
- (4) 個人情報の保護に関する事項
- (5) その他必要な事項

- ・協定の目的
- ・指定の期間
- ・協定の適用関係
- ・区分経理
- ・文書の管理及び保存
- ・備品の取扱い
- ・秘密の保持
- ・月例報告書、事業報告書等の作成及び提出
- ・モニタリングの実施
- ・リスク分担
- ・委託の原則禁止
- ・権利義務の譲渡の禁止
- ・緊急時の対応
- ・不可抗力による業務の免除
- ・指定の取消し
- ・指定管理者による協定解除の申出
- ・指定管理業務の引継ぎ
- ・自主事業
- ・運営協議会の設置
- ・原状回復義務
- ・損害賠償
- ・諸規則の整備及び提出（個人情報保護、情報公開、使用承認事務処理、緊急時の連絡体制、省エネルギー関係法令に基づく管理標準等）
- ・暴力団等の排除（指定管理業務からの排除、利用からの排除）

#### 【年度協定書】

年度協定書に定める主な事項は、次のとおり予定している。

- (1) 当該年度の業務内容（事業計画）
- (2) 当該年度の管理費用に関する事項
- (3) その他必要な事項

## 2 指定の取消し等

- (1) 前記第10-8により指定管理者の指定を受けた者が正当な理由なく協定締結に応じない場合は、指定管理者の指定の議決後においても、当該指定を取り消す場合がある。
- (2) 協定締結までの間に次のいずれかの事項に該当することが判明した場合は、指定管理者の指定を取り消し、協定を締結しないことがある。

ア 資金事情の悪化等により、適正な施設管理を継続することが確実にないと認められるとき

イ 著しく社会的信用を損なう等により、指定管理者としてふさわしくないと認められるとき

(3) 指定の期間中であっても、施設の管理を継続することが適当でないと認めるときは、指定管理者の指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務等の停止を命じることがある。

(4) 指定管理者による協定解除の申出を受けた場合、申出がやむを得ないものと認めるときは、協定を解除し、指定管理者の指定を取り消すことができるものとする。この場合、あらかじめ協定書において定めた額を違約金として指定管理者に請求することがある。

### 3 法令遵守に関する事項

指定管理者は、次に掲げる関連する法令等を遵守し、業務を遂行すること。

- (1) 群馬県立森林公園の設置及び管理に関する条例
- (2) 群馬県立森林公園の設置及び管理に関する条例施行規則
- (3) 群馬県暴力団排除条例
- (4) 地方自治法その他行政関係法令
- (5) 労働基準法その他労働関係法令
- (6) エネルギーの使用の合理化に関する法律その他省エネルギー関係法令
- (7) 障害者の雇用の促進等に関する法律
- (8) その他の関係法令

### 4 障害者の雇用に関する事項

- (1) 本施設において、5人以上の職員を雇用する場合は、次表のとおり施設自体での障害者雇用に努めること。

施設の従業員数	雇用する障害者数
5人～36.5人	0.5人以上
37.0人～55.5人	1人以上
56.0人～74.0人	1.5人以上
74.5人～92.5人	2人以上
93.0人～111.0人	2.5人以上
111.5人以上	3人以上

※ 人数のカウント方法は、障害者雇用率の算定に同じ

- (2) 指定管理者に指定された場合には、当該団体として、障害者の雇用の促進等に関する法律で定められた基準を満たすよう、障害者の雇用に努めること。

## 5 障害を理由とする差別の解消の推進に関する事項

指定管理者に指定された場合には、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に定めるもののほか、群馬県知事部局等における障害を理由とする差別の解消に関する対応要領に準じて、不当な差別的取扱いの禁止、合理的配慮の提供その他障害者に対する適切な対応を行うこと。

## 6 施設職員の雇用への配慮

現在の施設職員の継続雇用について配慮されたい。

## 7 損害賠償責任保険に関する事項

指定管理者としての注意義務を怠ったことなどにより、利用者や第三者に損害を与えた場合の備えとして、指定管理者の負担において損害賠償責任保険に加入すること。

## 8 情報公開・個人情報保護に関する事項

### (1) 情報公開に関する事項

指定管理者に指定された場合には、群馬県情報公開条例に基づき、伊香保森林公園・憩の森の管理に関する範囲において、群馬県に準じる取扱いを定めた規程等を制定すること。

### (2) 個人情報保護に関する事項

指定管理者に指定された場合には、群馬県公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例、個人情報の保護に関する法律及び群馬県個人情報の保護に関する法律施行条例等に基づき、施設の管理に関し知り得た個人情報等の保護について適切な対応を図らなければならない。

## 9 使用承認の基準の設定等に関する事項

伊香保森林公園・憩の森の有料施設等の使用承認については、群馬県行政手続条例に基づき、審査基準及び標準処理期間を定めること。

## 10 オンラインによる施設の予約申請受付等に関する事項

伊香保森林公園・憩の森の使用承認については、パソコンや携帯電話等からインターネットによる施設予約申請の受付等も実施すること。

システムは自前で調達するか、又は群馬県が用意する「群馬県施設予約システム」を利用して、運用すること。詳細は、別添仕様書を確認してください。

## 11 責任分担に関する事項

群馬県と指定管理者の責任分担については、協定書で定めることとしますが、群馬県の基本的な考え方は概ね次のとおり。

項 目		指定管理者	群 馬 県	備 考
制限行為の許可、使用料収納事務		○		
禁止行為の許可、使用料の減免			○	
有料施設等の使用承認等		○		
有料施設等の使用料徴収等		○		
施設等の保守点検		○		
施設等の維持管理		○		
公園の許認可	占有許可		○	※目的外利用及び1年間を超える許可は群馬県での対応。
	設置・管理・許可		○	
	行為許可	○	※	
施設等の修繕		○		50,000円以内の修繕 又は緊急を要する修繕
			○	50,000円を超える修繕
備品更新や新規購入		○	○	指定管理者が整備した備品は群馬県に帰属する。
緊急時対応（災害発生時）		○	○	
復旧工事（災害復旧工事等）			○	
公園及び公園施設に係る保険 （設置瑕疵）			○	設置瑕疵については群馬県、管理瑕疵については指定管理者の対応。
公園及び公園施設に係る保険 （管理瑕疵）		○		
有害鳥獣対策	防護柵等の設置		○	
	捕獲	○		
	利用者周知	○		
包括的管理責任			○	

（注）大規模災害及び感染症等の不可抗力への対応は、県と指定管理者の協議事項とし、通常の施設管理の範囲を明らかに超えるものは、原則県の負担とする。

（注）火災保険及び管理賠償保険以外は指定管理者が加入することとする。

（注）「施設等の修繕」の備考欄の金額は、消費税等込とする。

## 12 モニタリングに関する事項

### （1）月例報告書の作成及び提出

毎月の利用実績など指定管理業務等の実施状況等を記載した月例報告書を毎月作成し、当該月の翌月の10日までに群馬県に提出すること。

### （2）利用者満足度調査の実施

利用者の意見や要望等を把握するため、毎年度、利用者満足度調査（利用者アン

ケートなど)を実施し、その結果及び業務改善の状況等について群馬県に報告すること。

(3) 事業報告書の作成及び提出

管理の業務の実施状況及び利用状況等に関する事項を記載した事業報告書を毎年度終了後 60 日以内に群馬県に提出すること。

(4) 財務諸表等経営の状況を示す書類の提出

指定管理者団体の事業会計年度決算ごと(中間決算を含む)に、財務諸表等経営の状況を示す書類を提出すること。

(5) 群馬県及び評価委員会による管理運営状況の確認調査及び評価

群馬県及び評価委員会が定期的に行う管理運営状況の確認調査に協力すること。  
なお、群馬県及び評価委員会は原則年度ごとに管理運営状況の評価する。

(6) 管理運営状況の公表

各施設について、別途群馬県が定める様式により、各年度の指定管理者の管理運営状況を取りまとめ、群馬県のホームページで公表する。

### 13 引継ぎに関する事項

(1) この募集により指定管理者が交代することとなった場合、新たな指定管理者は、指定管理者指定後に群馬県及び現在の指定管理者と、速やかに業務の引継ぎについて協議を行い、令和 9 年度当初から円滑に管理が開始できるよう、引継ぎを行うこととする。また、指定管理開始日に先立ち、管理運営に必要な人材や資材を確保すること。

(2) 引継ぎにあたって必要な経費は、原則として新たな指定管理者の負担とする。

(3) 施設の管理開始前に、現在の指定管理者が既に受け付けている令和 9 年 4 月 1 日以降の施設利用等の予約については、新たな指定管理者が引き継ぐものとする。また、予約金の前受金がある場合は、現在の指定管理者から引き継ぐこととなる。

### 14 その他

(1) 申請に係る経費は、全て申請者の負担とする。

(2) 次のいずれかに該当するときは、失格とする。

○申請書類に虚偽の記載があったとき。

○選定に関して選定委員と接触したとき。(申請前を含む。)

○提出期限までに必要な書類が揃わなかったとき。

○その他不正な行為があったとき。

(3) 申請情報について、暴力団等との関係の有無を関係機関に照会することがある。

(4) 指定後に暴力団等との関係その他欠格事項に該当することが判明した場合は、

指定の取消し等を行う。

(5) 指定後に指定管理者の業務の内容が仕様書の条件を満たさない場合で、かつその改善が見込めない場合又は県が改善のために業務の一部を実施した場合には、管理費用を減額することとなる場合がある。

(6) 憩の森の浄化槽は、本募集の指定期間中に更新を検討しており、更新によって点検回数等に変更が生じた場合、その分の指定管理料を変更する場合がある。

## 第13 問い合わせ先

群馬県 環境森林部 森林局 林政課 森林活用推進係

所在地：前橋市大手町一丁目1番1号（群馬県庁17階南側フロア）

電話：（027）226－3216

FAX：（027）223－0463

メール：[rinseika@pref.gunma.lg.jp](mailto:rinseika@pref.gunma.lg.jp)

## 第14 位置図

伊香保森林公園・憩の森位置図 ※緑色斜線の区域が対象



出典：「渋川森林事務所管内図」より抜粋

## 第15 備品・貸出器具一覧表

### 1 伊香保森林公園備品

備品番号	備品の種類	数量等	型番等
H30-1884	レスキューボードベンチ	1台	BC-309-118-5
H30-2443	スチール物置	1台	NX-36S
H31-776	自動体外除細動器（AED）	1個	AED-3150 01047

## 2 憩の森備品

備品番号	備品の種類	数量等	型番等
H11-187724	イナバ物置	1個	MBX65-FH
H14-3967	運搬車	1台	BFK809KCDP
H17-2712	ワイヤレスアンプ	1個	TOA WA-1802C
H18-7153	いわて型家庭用ペレットストーブ及び排気筒	1個	FFP-471DF FWT-7M-4
H31-1913	ホワイトボード	1個	VS2-34SS
H31-769	自動体外除細動器 (AED)	1個	AED-3150 01052
H31-954	電柵	一式	ゲッターエース3 ソーラー式
H31-1101	エンジンブロワー	1台	EB3026
R4-300	ハンモックテント	2個	DOS3
R4-301			
R4-302	ハンモックテント	2個	DOS5
R4-303			
H19-3215	新ダイワチェーンソー	1台	E1032S-350
H25-3226	新ダイワチェーンソー	1台	E2038S-400HVP
R4-749	新ダイワチェーンソー	3台	E2038SR-400HVP
R4-750			
R4-751			

## 3 憩の森（森林ボランティア支援センター）備品

備品番号	備品の種類	数量等	型番等
H27-503	リコー複合型複写機	1台	imagioMPC1803SPF
H27-1439	下刈り鎌等設置用棚	1個	900mm×1440mm×440mm
H27-1756	新ダイワチェーンソー	9台	E2038SR-400HVP
H27-1757			
H27-1758			
H27-1759			
H27-1760			
H28-1877			
H28-1879			
H28-1880			
H28-1881			

4 憩の森（森林ボランティア支援センター）貸出器具

No.	器 具 名	在 庫 数
1	ヘルメット（大人用）	279
2	ヘルメット（子供用）	179
3	イヤーマフ・シールド付きヘルメット （ナイロン製メッシュシールド）	14
4	手鎌	210
5	手鎌（左用）	5
6	枝打ち斧	3
7	下刈り鎌	70
8	下刈り鎌（左用）	5
9	登鎌	5
10	竹切り用腰鋸	48
11	枝打ち鋸	31
12	除間伐用鋸	99
13	折りたたみ式除間伐用鋸	81
14	高枝切り鋸	15
15	太枝切り鋏	2
16	二丁差し（鋸・鉋）	60
17	二丁差し（鋸・鉋）左用	3
18	発電機	2
19	チェーンソー	14
20	刈払機用チップソー研磨機	11
21	刈払機	23
22	ローププーラー	3
23	背負子	3
24	唐鋏	51
25	スコップ	60
26	移植用小型スコップ	177
27	剪定鋏	9
28	燃料缶	2
29	燃料混合容器	2
30	クサビ	16
31	フェリングレバー	5
32	手動式携帯ウィンチ(1,300kg タイプ一式)(750kg タイプ一式)	2

No.	器 具 名	在 庫 数
33	梯子 (ロッキーラダー)	2
34	エプロン	16
35	すね当て	15
36	チャップス	24
37	防振手袋	19
38	防塵メガネ	69
39	背負いバンド (刈払機用)	22
40	チェーンソー用工具セット	13
41	チェーンソー用目立て工具セット (4.8ミリ)	7
42	チェーンソー用目立て工具セット (4.0ミリ)	3
43	目立て用ヤスリ及びホルダー (4.8ミリ)	7セット他7
44	目立て用ヤスリ及びホルダー (4.0ミリ)	3セット他2
45	目立て用ヤスリ (4.8ミリ)	30
46	目立て用ヤスリ (4.0ミリ)	1
47	平ヤスリ	10セット他9
48	デプスゲージ	10セット他0
49	クランプ	10セット他0
50	アングルプレート	10セット他0
51	ソーチェーン	8
52	チェーンソー用バー	4
53	刈払機用工具セット (25:1)	5
54	刈払機用工具セット (50:1)	9
55	T型六角レンチ	12セット他0
56	六角レンチ	12セット他4
57	プラグレンチ	12セット他4
58	チップソー	40
59	燃料フィルター	44
60	耐熱グリス	18
61	刈払機用飛散防止カバー	7
62	砥石	12
63	ヘルメット用顎紐	46
64	真田紐	44
65	ボルトガード	7
66	滑車	5

No.	器 具 名	在 庫 数
67	フック	1
68	ポリエスタスリング	6
69	両口ハンマー	2
70	クリアボックス (大)	10
71	クリアボックス (中)	10
72	ヘルメット収納袋	12
73	刈払機用ギヤーケース	1
74	熊鈴	5
75	ステンレス製メッシュ シールド	7
76	ナイロン製メッシュシールド+イヤーマッフ	20
77	除間伐用鋸用ベルト 1 0 0	45
78	除間伐用鋸用ベルト 1 1 0	9